

# ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2019年8月号 VOL116.

2019年8月13日(月)(公財)全国里親会

## ◆ 最近の動き ◆

**第64回全国里親大会宮城仙台大会のご案内**

10月12日(土)・13日(日)に、第64回全国里親大会が宮城県仙台市で『子どもの最善の利益を追求し、里子の未来を応援する“里親人生”～夢と希望をもって共に育ち合うために～』をテーマに開催されます。開催要綱と申込書を里親会会員の皆様と関係機関に発送しています。同時に『里親川柳』(懸賞付)を募集しておりますのでふるってご応募下さい。

全国里親大会は65年前の1954年(昭和29年)11月に宮城県仙台市で第1回が開催されています。そして、任意団体として全国里親連合会(19の都道府県里親会が加入)が発足しています。その意味では、今回の宮城県仙台大会は、記念となる大会と言えるでしょう。

第1回目以降、全国里親大会は毎年開催されるようになりました。2回目、3回目は高松宮邸で開かれ、以後全国の都道府県で順番に開催されています。

また、全国里親連合会は1966年(昭和41年)に社団法人全国里親連合会に改組し、1971年(昭和46年)に財団法人全国里親会として認可されています。

**東日本大震災、親族里親への義援金**

東日本大震災で孤児となった子どもたちを養育している親族里親を対象に、毎年義援金を差し上げていますが、今年も対象者にご案内をお送りしました。8月31日(日)締め切りで、9月10日(火)に銀行振り込みをします。

この活動は当初、孤児となって里親宅で養育されている当事者を支援していましたが、孤児を受け入れている親族里親が高齢になってきて年金暮らしとなり、里親手当てもないことから、数年前から親族里親家庭にも提供することとしたものです。1家族に20万円を義援金として送ります。

**ブロック大会が開催されています**

7月21日(日)関東甲信越静岡ブロックの里親研修大会が新潟市で開催されました。

また、九州ブロック里親研修大会が7月27日(土)・28日(日)福岡県宗像市で開催されました。

**厚生労働省 局長人事など**

厚生労働大臣の根本匠氏は、7月2日の記者会見で局長人事を発表しました。子ども福祉関連では、渡辺由美子氏(大臣官房審議官)が子ども家庭局長に就任されました。

**議連などの動き**

8月2日(金)、自民党の「児童の養護と未来を考

える議員連盟」と超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」の合同勉強会が衆議院第一議員会館で開催されました。内容は①6月法改正②推進計画進捗状況等について厚生労働省の報告が中心でした。

**ファミリーホーム全国研究会が岡山県で開催**

8月7日(水)～8日(木)第14回ファミリーホーム全国研究大会が岡山県で開催され、全国里親会河内会長が出席しました。

**社会的養育専門委員会が開催されました**

8月7日、第26回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会が開催されました。議題は、①児童虐待防止対策、②民法等一部法改正(特別養子縁組年齢引き上げ)、③推進計画進捗状況が議題として話し合われました。全国里親会からは吉田菜穂子評議員が専門委員として出席しました。

## ◆ 予定 ◆

**ブロック大会**

- ・9月1日(日) 四国ブロック里親研修大会
- ・9月8日(日) 北海道ブロック里親研修大会

**10月は里親月間 !!**

前述の全国里親大会前日に当会事業の一つ『第2回里親会会長研修』と翌日の午前中に『里親会会長会議』を開催します。

恒例になりましたが、10月4日(金)の里親の日には全国の有志により各地で里親開拓を目的としたチラシ配布やイベントが開催されます。

この全国一斉啓発OneLoveキャンペーンのチラシ作成はNPO法人日本子ども支援協会が行います(全国里親会も協賛)。チラシの枚数などの受付は間もなく開始し、8月末締め切り。チラシは9月上旬から各申込先に発送する予定です。

**『里親だより』第121号を発行します**

8月20日(火)、『里親だより』第121号を発行します。本号では、今回法改正となったしつけと称した体罰について「里親家庭と体罰」を。また、兵庫県明石市の里親関連の取り組みなどを紹介しています。明石市は本年4月から新しく「こども支援センター(児童相談所)」を開設し、全国に先がけて「さとおや課」を設置しました。

## ◆ その他 ◆

**新刊**

『里親家庭の実子を生きる—獲得と喪失の意識変容プロセス』(山本真知子著 岩崎現代福祉選書)が出版されました。本書は里親家庭の実子を対象とした研究書。